

# 東京都立葛飾総合高等学校 令和5年度 現代の国語 年間授業計画

教科：国語                                      科目：現代の国語                                      単位数：2 単位  
 対象学年組：第 1 学年 A 組～ E 組  
 教科担当者：（A組：田島）                      （B組：田島）                      （C組：田島）                      （D組：田島）                      （E組：田島）  
 使用教科書：（現代の国語（第一学習社））  
 教科 国語                                      の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【主体的に学習に取り組む態度】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語                                      の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		話・聞	書	読					
『「本当の自分」幻想』 【知識及び技能】 筆者の創作活動に興味、関心を持ち、その意義を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成、論理の展開を的確にとらえ、要点を把握できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 調べたことを整理して、説明資料にまとめる方法を学ぶ。	・指導事項 語彙を増やし論理的に読む。 ・教材 『「本当の自分」幻想』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出	○			・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点方情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。	○	○	○	8
		定期考査					○	○	
『羅生門』 【知識及び技能】 比喩や例示などの修辞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文書を読み、自分の意見や考えを論述する 【主体的に学習に取り組む態度】 読書の意義と効用を理解する。	・指導事項 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・教材 『羅生門』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出	○			・通読の過程で、わかりにくい語句を書き留め、脚注や辞書で調べて理解している。 ・本文の記述に基づいて小説の舞台、下人の状況を把握し、下人がどのような心理状態にあったのかが的確に伝わるように、表現に工夫しながらまとめている。 ・本文に現れている主張と根拠を理解している。	○	○	○	8
		定期考査					○	○	
『スピーチで自分を伝える』 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を理解し、活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 話を聴いて内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価する方法を学ぶ。 【主体的に学習に取り組む態度】 説得力を意識した表現の仕方について理解する。	・指導事項 他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。 ・教材 『スピーチで自分を伝える』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出	○			・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解して実践している。 ・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を理解している。	○	○	○	5
		定期考査					○	○	
『「文化」としての科学』 【知識及び技能】 比喩や例示などの修辞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・接続の仕方に注目して文章の構成をつかみ、学習課題に沿って説明しようとしている。	・指導事項 論理の構成を理解して読む。 ・教材 『「文化」としての科学』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出。	○			・筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。	○	○	○	9
		定期考査					○	○	

